

# あいさわわ二郎



**岡山県第二選挙区 自由民主党公認**

**私の経歴**

- 1954年(昭和29年)6月10日生まれ
- 岡山市立三軒小学校・岡山大学教育学部附属中学校・慶應義塾志木高等学校・慶應義塾大学工学部卒業
- 昭和55年(財)松下政経塾に第一期生として入塾、松下幸之助より直接薫陶を受ける
- 昭和61年衆議院に初当選。通商産業政務次官、外務副大臣、自民党幹事長代理、衆議院予算委員長、自民党国会対策委員長、衆議院議院運営委員長、国家基本政策委員長、自民党一徳総活躍推進本部本部長を歴任
- 現在、自民党選挙制度調査会長、自民党「拉致問題対策特別委員会」顧問、有識者代表世話人、(公財)松下政経塾理事

**あいさわ二郎は走り続けます。**

**新秩序をつくる外交・日本を守る防衛を強化します**

北朝鮮の核・ミサイル開発は日本の脅威です。中国、ロシアの動向など不安定感を増す東アジア情勢を真剣に受け止め、日本の平和を確立する外交安全保障対策を進めます。世界はテロの恐怖に脅え、6千5百万人もの難民があふれています。日本は新秩序をつくる積極外交を進め、世界の平和と繁栄に貢献します。

**地方で頑張る 中小・中堅企業を応援します**

日本の生命線は経済力です。日本企業の持つ底力をエンジン全開に導き、競争力・創造性ある強い経済をつくり出します。大切なことは地方経済の活性化。地方で頑張る中小・中堅企業を政策総動員で応援します。強い経済で少子高齢化を克服する財源を確保します。知恵と創意工夫で地方創造を進め、新しい社会をつくり出します。

**農業・林業が発展する 政策を執行します**

農業・林業を成長産業へと導きます。日本の農産品は世界の市場で高い評価を得ています。攻めの農業で農産品の輸出を増やします。生産者、消費者がともに幸せであるように。卸売市場の強化、よいものをつくるための投資を増やします。林業新時代です。CLTの活用など国産材に対する需要が増える改革を展開します。

**自然災害から 国民の生命・財産を守ります**

防災力・減災力の強化で安心・安全の日本列島をつくり出します。気候変動の影響もあつて、あらゆる自然災害のリスクが高まっています。集中豪雨・強風など。台風は巨大化へ。また地震災害への備えも重要です。インフラへの投資、科学的知見を活かす社会づくり。コミュニティの強化も大切です。人はあつてはならない。

**「公共の心」を育む 日本社会を作ります**

2014年サッカーW杯ブラジル大会で日本人のサポーターは、ゲーム終了後、応援席のゴミを拾い、きれいに掃除してスタンドを後にしました。世界中から称賛の声が上がりました。皆で協力して奉仕して、よい日本をつくらうという精神は大切です。弱者がいれば応援する。公正な社会を求め、日本人が培ってきた「公共の心」をさらに磨き、高める社会を作ります。

# 高井たかし

立憲民主党 立憲野党統一候補

48歳



1993年 東京大学経済学部卒。旧郵政省(現総務省)入省  
 1996年 ドイツミュンスター大学へ公費留学  
 1999年 新潟県長岡郵便局副局長として出向  
 2000年 総務省情報通信政策局放送政策課 課長補佐  
 2001年 岡山県企画振興部情報政策課長  
 2004年 総務省退職  
 2009年 衆議院議員選挙初当選  
 2014年 衆議院議員選挙2期目当選  
 趣味：マラソン、サッカー、ラーメン食べ歩き

**決意 まっとうな政治。**

今回の選挙は、「安倍政権をこれからも続けるのか、ここで終わらせるのか」が問われている選挙です。

2年前の安保法制強行採決の日。参議院本会議では、福山哲郎参議院議員が大演説を続けていました。その時私は、降りしきる雨の中、国会を取り囲み抗議を続ける何万という市民の皆さんと一緒にいました。

都合が良いように憲法解釈を変えてしまおう安倍政権に危機感を持つ人々が、声を枯らしながら「民主主義ってなんだ」と叫ぶ。私は、この光景を目に焼き付けよう。絶対に忘れない、そう決意しました。

安倍政治が作ったマイナスを、まずは元に戻す。「憲法の立憲主義・平和主義を守りたい」そう考える多くの国民の皆様へ選択肢を示すべく挑戦をします。皆様のお力を貸してください。

高井たかしは、まっとうな政治を取り戻します。

# 5つの約束

**1 憲法の立憲主義・平和主義を守る**  
 安全保障法制は白紙撤回することにも、未来志向の憲法を検討すること、世界に誇る「憲法9条」を守ります。

**2 原発ゼロを実現し、自然エネルギー立国へ**  
 核のゴミを出し続ける原発は、遅くとも2030年までに廃止します。

**3 増税の前に、身を切る改革・格差是正**  
 政治家自身が身を切る改革を実行し、税金のムダ遣いをなくします。

**4 「ふつうの人から豊かになる」経済政策**  
 「一億総中流社会」「分厚い中間層」が生まれる経済政策に転換します。

**5 「こども国債」で子育て・教育予算の倍増**  
 40年後に償還できる「こども国債」を発行し、建設国債は廃止・縮減します。

# 希望の党 はちや 弘美

61才



**希望の党 幹事**

元岡山県議会議員  
 元自民党県連女性局長  
 共立女子大学卒業  
 岡山大安寺高校卒業

**ひたむきに、ていねいに。**

政治を透明化し、常に情報を公開し、国民の皆様と共にすすめる政治を実現します。既得権益、しがらみ、不透明な利権を排除し、国民ファーストな政治を実現します。お友達ファーストの政治は、決して、許されるものではありません。国民ひとりひとりに、日本に、未来に、希望を生むために。

**1 議員定数・議員報酬の削減**  
 国会議員みずから身を切る改革を断行し、議員定数・議員報酬の削減を実現します。その上で、お友達ファーストの「しがらみ政治」から脱却しなければなりません。その第一歩として、私は、個人献金・企業団体献金のいずれも、一切、受け取らないことからはじめます。

**2 危機管理の徹底**  
 防災対策は、私の政治家としてのライフワークです。岡山県防災対策基本条例の制定・防災ヘリコプターの導入・タイムラインの導入に尽くした経験を生かし、自然災害対策を強化し、国民の生命と財産を守る万全の備えを整えます。

**3 原発ゼロへ**  
 福島県飯館村を訪れた時の衝撃を私は決して忘れません。「2030年までに原発ゼロを目指します。私は、原発が日本の将来を担うエネルギーだとは思っていません。未来の子どものために、再生可能エネルギーの比率を向上させ、省エネを徹底したエコ社会を実現します。

**4 ダイバーシティ社会の実現**  
 すべての人が輝ける社会を目指します。特に、女性、シニアの力をさらに生かします。待機児童ゼロの義務付け、育児休暇取得の支援などを実現します。セカンドキャリアや、セカンドラニーング等、意欲旺盛なシニアに生きがいの場を提供します。

**5 地域の活力と競争力の強化**  
 地域が元気になるため、国依存体質から脱する時です。道州制導入を目指し、国の権限と財源を移していかなければならないと、県議十四年の経験から痛感しています。そのためには、憲法の改正論議をすすめて、地方自治の「分権」の考え方を明記し、「課税自主権」、「財政自主権」についても規定することが必要です。

加えて、希望の党の公約である、民間の活力を引き出す「ユリノミクス」・消費増税増税凍結・「雇用・教育・福祉の充実」・「憲法改正」についても、岡山県議会議員としての経験と女性ならではの視点を生かし、小さな声に、ひとりひとりの声に、耳を傾けることから、この国に、より開かれた、よりダイナミックな進化の道を描きます。

ひたむきに、ていねいに。

(この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真印刷したものです。)

(両面をご覧ください。)



この一票私にできる国づくり

平成29年10月22日(日)

衆議院小選挙区選出議員選挙投票日  
衆議院比例代表選出議員選挙投票日

最高裁判所裁判官国民審査

—— 投票方法 ——

- 小選挙区選挙 ..... 候補者名を記入  
(ピンク色の投票用紙)
- 比例代表選挙 ..... 政党等の名称を記入  
(あさぎ色の投票用紙)
- 国民審査 ..... 罷免を可とする裁判官の  
氏名の上の欄に×を記入  
(うぐいす色の投票用紙)

—— 投票時間 ——

午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合  
もありますので、入場券でお確かめください。)

投票日に予定がある方は、

10月11日(水)から10月21日(土)までの間、  
期日前投票ができます。

岡山県選挙管理委員会